

2015年9月16日

---

泉工業(株)羽鶴事業部にて建材製品製造プラント更新

---

住友大阪セメント株式会社（社長：関根福一、本社：東京都千代田区）の建材事業部は、東日本での製造拠点である泉工業(株)羽鶴事業部(住所：栃木県佐野市)に、建材製品製造設備の更新を実施するため約7億円を投資して2015年8月より営業運転を開始致しました。

1. 新プラントの概要

新プラントは、原料サイロの設置数増加、ミキサー混合能力増強及び自動給袋式充填機を備えることで既設プラントより約4倍増の製造能力を実現しました。

2. 新プラント更新の目的・効果

建材事業部が取り扱うコンクリート構造物の補修材料はインフラ老朽化対策工事、耐震補強工事等にて将来にわたって需要が見込めます。また、東京オリンピック・パラリンピックにあわせて発注される土木、建築工事の特需を最大限に取り込むため、最大生産能力を引き上げ需要期においても安定供給ができる製造体制を整えました。



(本件に関する問い合わせ先)

住友大阪セメント株式会社 総務部 IR 広報グループ

TEL:03-5211-4505 FAX:03-3221-4651

以上

---

(住友大阪セメント株式会社)